

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2						事務局
事務局 3.0版案						
赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点						
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
1.障害者福祉 共通	各事業で管理する独自施策項目について、宛名番号、履歴番号及び各独自施策項目をCSVファイルから一括登録できること。 ※1 履歴番号が空白の場合は、最新履歴に紐づけること ※2 CSVファイルの取込は、以下の機能ID単位に分けること 機能ID：0220256、0220332、0220397、0220458、0220605、0220655、0220865、0220944、0221017、0221109、0221157、0221158、0221160、0221168 ※3 一括登録時に更新する項目を選択できること ※4 一括登録時に更新する項目に、既に値が入っている場合は、アラート（処理中止、上書き続行）を表示すること	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・各事業の各業務フローの「申請情報登録」又は「届出情報登録」が完了した後において利用する機能とする。 ・取込するCSVファイルのレイアウトは、ベンダの実装範囲とするが、宛名番号、履歴番号より対象者及び履歴に紐づけることとする。 例）機能ID：0220256（身体障害者手帳独自施策項目の管理）のCSVファイルレイアウト 宛名番号、履歴番号、区分1コード、区分2コード、区分3コード、区分4コード、区分5コード、日付1、日付2、日付3、日付4、日付5、備考1、備考2、備考3、備考4、備考5 ※データ型や桁数等の属性は基本データリストに準じる	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1	令和9年4月1日	A： 一括更新①
1.障害者福祉 共通	独自施策システムに、支援措置対象者情報を照会する。	○	・指定都市等人口規模の大きい自治体においては、高齢者福祉システム等の独自施策システムで管理する支援措置対象者情報も取り込む必要があるため。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-1	令和9年4月1日	A： 一括更新① ※厳密には連携機能
1.障害者福祉 共通	独自施策システムに、メモ情報を照会する。	○	・指定都市等人口規模の大きい自治体においては、高齢者福祉システム等の独自施策システムで管理する要注意対象者情報も取り込む必要があるため。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-2	令和9年4月1日	A： 一括更新① ※厳密には連携機能

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2					事務局	
事務局 3.0版案		赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点				
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
4.精神障害者 保健福祉手帳	「手帳受領日」、「通知発送日」を一括登録できること。 ※ 手帳受領日は、判定機関から区役所等が手帳を受領した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の業務フローの01 新規交付申請、04 変更申請（等級変更）、06 更新申請の「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・「通知発送日」は以下の理由により一括登録に含めていない。 機能ID：0220192（通知書出力時は、発行日は任意で設定し、印字できること）により、任意の日付を指定でき、また機能ID：0220127（帳票の出力履歴を管理できること）により発行日は管理されるが、通知の出力処理時に日付を指定して発行日を更新するとともに、「通知発送日」を更新するため。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-3	令和9年4月1日	A： 一括更新①
10.自立支援 医療（精神通 院医療）	「結果受理日」、「認定日」を一括登録できること。 ※ 結果受理日は、判定機関から区役所等が判定結果を受理した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の業務フローの01 新規申請、変更申請（医療機関変更・負担上限額変更）、05 更新申請の「判定結果の登録」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-4	令和9年4月1日	A： 一括更新①
1.障害者福祉 共通	「進行状態コード」の更新は、他の機能IDに定められている機能を除き、ベンダの実装範囲とする。	○	・「進行状態コード」は添付書類再提出待ち等の細かなステータスの管理を目的としており、自治体毎に柔軟にコードを設定できるように、基本データリストのコードID：007（進行状態）において、「ユーザにて任意に設定」とされている。（申請、取下、却下、決定、廃止等のステータスは、「資格状態コード」で管理されている。） ・一方で、各日付項目の入力等と連動させる形で「進行状態コード」を自動的に更新させることで、項目間の不整合を抑止し、入力負荷とならないシステム設計としているベンダも存在する。 ・そのため、標準仕様書における機能としては、ベンダの実装範囲としている。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-5	令和9年4月1日	A： 一括更新①
10.自立支援 医療（精神通 院医療）	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「認定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の業務フローの01 新規申請、変更申請（医療機関変更・負担上限額変更）、05 更新申請の「判定結果の登録」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：1追-6	令和9年4月1日	A： 一括更新①

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2							事務局
事務局 3.0版案							
赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点							
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類	
11.補装具	管理項目である各日付の期間、「補装具種目名称別コード」、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「申請受付番号」を検索キーとして抽出した対象者に対して、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「判定日」、「決定日」補装具独自施策利用項目の日付1～日付5を一括登録できること。一括登録対象は個別に選択することも可能とすること。 申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「決定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 11 補装具の01 支給決定の「判定結果の登録」 ・判定機関で判定日や判定結果等を入力した後、本庁や区役所において決定状態するために「決定日」を一括登録する要件である。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：42	令和9年4月1日	A： 一括更新①	
8.自立支援医療（更生医療）	管理項目である各日付の期間、「進行状態コード」、「判定結果コード」を検索キーとして抽出した対象者に対して、「進行状態コード」、「判定結果コード」、「判定日」、「認定日」更生医療独自施策利用項目の日付1～日付5を一括登録できること。一括登録対象は個別に選択することも可能とすること。 申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「認定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請、及び03 変更申請（医療の具体的方針の変更・再認定・医療機関追加変更・負担上限額変更）の「認定結果の登録」 ・判定機関で判定日や判定結果等を入力した後、本庁や区役所において決定状態するために「認定日」を一括登録する要件である。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：157	令和9年4月1日	A： 一括更新①	
3.療育手帳	申請中の情報に対して、「初回交付日」、「判定機関結果送付日」、「通知発送日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・療育手帳の業務フローの01 新規交付申請の「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：159	令和9年4月1日	A： 一括更新①	
4.精神障害者保健福祉手帳	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「決定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の業務フローの01 新規交付申請、04 変更申請（等級変更）、06 更新申請の「判定結果の登録」において利用する機能とする。 ・判定機関で判定日や判定結果等を入力した後、本庁や区役所において決定状態するために「決定日」を一括登録する要件である。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：57	令和9年4月1日	A： 一括更新①	

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

黄色明細は第1回分科会からの追加要件、青色明細は全て受入となった要件						資料2		事務局			
事務局 3.0版案						赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点					
大項目		機能		実装 類型	要件の考え方・理由		備考（改版内容等）		適合 基準日		検討分類
2.身体障害者手帳		機能ID→0220220の画像情報は、カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。紐づけ方法はベンダの実装範囲の機能とする。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛名番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛名番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること		○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 →紐づけ方法として、例えば、機能ID→0220214を利用して個人を一意に識別できるバーコード・三次元バーコードを印字した申請書をスキャンすることで紐づけることが考えられる。 ・身体障害者手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までにおいて利用する機能とする。 ・カード様式用の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。		2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：6		令和9年4月1日		B： 一括更新②
3.療育手帳		機能ID→0220298の画像情報は、カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。紐づけ方法はベンダの実装範囲の機能とする。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛名番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛名番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること		○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 →紐づけ方法として、例えば、機能ID→0220214を利用して個人を一意に識別できるバーコード・三次元バーコードを印字した申請書をスキャンすることで紐づけることが考えられる。 ・療育手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までにおいて利用する機能とする。 ・カード様式用の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。		2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：12		令和9年4月1日		B： 一括更新②
4.精神障害者保健福祉手帳		カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛名番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛名番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること		○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までにおいて利用する機能とする。 ・カード様式用の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。		2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：12追-1		令和9年4月1日		B： 一括更新②
1.障害者福祉共通		各台帳画面で、機能ID：0220156の資料やPDF、画像ファイル情報を複数まとめて登録できること。は、自動で対象者に一括で紐づけできること。紐づけ方法はベンダの実装範囲の機能とする。		○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・障害者福祉の各業務フローの各処理において利用できる機能とする。		2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：110		令和9年4月1日		B： 一括更新②

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局	3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点				
協議案_管理番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
110-追1		<2023/10/12分科会後追記> ・複数のファイルを複数の対象者にまとめて登録できる機能は、あらかじめ、宛名番号等で対象者と紐づけられたファイル名又はフォルダ名のファイルを利用者が用意する前提とした機能を追加しています。	・【論点1】 福岡市様のコメントを踏まえ、機能の記載ぶりを変更しています。意味合いは同じですが、齟齬が無いか確認をお願いします。なお、実装必須の意見については大量処理のための機能であるため、標準オプションのままとしています。 ・【論点2】 富士通Japan様のコメントを踏まえ、※1を変更し、先頭を宛名番号固定していますが、問題がないか検討をお願いします。 ・【論点3】 アイネス様コメントを踏まえ、※2を追加しています。 ・【論点4】 適合基準日について、いつであれば合意が可能であるか検討をお願いします。	1.障害者福祉 共通	機能ID：0220156 の資料やPDF、画像ファイル情報は、複数のファイルを複数の対象者にまとめて登録できること。 複数の対象者を一括登録でき、その際、対象者単位で複数のファイルを一括登録できること。 ※1 当機能を利用する場合は、利用者があらかじめ先頭を宛名番号15桁（ゼロ詰め）等で対象者と紐づけられたファイル名又はフォルダ名のファイルを用意すること ※2 基本データリストの「関連ファイル情報」グループのデータ項目を一括登録することとなるため、履歴番号は最大+1、事業番号は一括登録時に（事業名で）指定できること	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・障害者福祉の各業務フローの各処理において利用できる機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：110-追1	令和9年4月1日	B： 一括更新②
37	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目(左)は、2.1版の管理項目(右)に該当すると考えられますので、3.0版案には未記載です。 ・「受付日」：申請日 ・「受付番号」：申請受付番号 ・「状態区分」：進行状態コード ・「判定結果区分」：判定結果コード ・「児者区分」：障害者・障害児の別コード ・「購入修理区分」：申請種別コード ・「職業」：生育・職業歴 ・「入所（院）施設名」：現在受療中の医療機関番号 ・「業者名」：事業者コード ・「金額1」：補装具独自施策利用項目 ・「処方」：処方 ・「借受けの意向」：借受けの意向有無 ・「借受け期間」：借受期間開始日、借受期間終了日 ・「判定書備考」：補装具独自施策利用項目 ・「備考2」：補装具独自施策利用項目 ・「起案日」「決裁日」「通知日」は、補装具独自施策利用項目の日付1～日付5 の利用として、3.0版案には未記載です。	・受入れの前提として利用しない項目については非表示としたい意見は画面要件のためベンダの実装範囲となるが、不要な項目を管理することで利用料へ影響するため、管理項目の整理が必要となった。 ・管理項目は意見をいただいた内容をもとに整理を実施したため確認をしていただきたい。参考までにコード値の内容も記載しているためあわせて確認をお願いしたい。 ・適合基準日について受入不可の意見があるが意見を確認をさせていただきたい。	・第2回分科会の結果、一部意見として「オプション不要とした自治体は項目を表示させない、または任意入力とする等の対応が可能であれば受入可」との意見がありますが、利用しない項目の非表示化は画面要件に該当しベンダの競争領域となることを踏まえ、3.0版案の内容で合意のため完了とします。	11.補装具	機能ID：0221091 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 依頼事項区分コード、障害名、現在状況区分コード、来所・巡回区分コード、退院見込日、検査日、種目1区分コード、技術的助言、障害状況、使用効果見込区分コード ※予定しているコード値の内容は以下 依頼事項区分コード：判定依頼、技術的助言依頼 来所・巡回区分コード：書類判定、来所判定	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・判定依頼を行うための項目管理機能とし、以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 補装具の01 支給決定の「判定依頼書等の作成」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：37	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①
38	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目(左)は、2.1版の管理項目(右)に該当すると考えられますので、3.0版案には未記載です。 ・「金額」：補装具独自施策利用項目 ・「合計金額」：見積金額	・受入れの前提として利用しない項目については非表示としたい意見は画面要件のためベンダの実装範囲となるが、不要な項目を用意することで利用料へ影響するため、管理項目の整理が必要となった。 ・管理項目は意見をいただいた内容をもとに整理を実施した結果、意見書・処方箋、見積書、調査書の紙、画像で管理できればよいとの整理のため管理機能としては不要と判断した。当内容で問題ないか確認をしていただきたい。	・第2回分科会の結果、当該要件の管理項目の追加は不要で合意のため完了とします。なお、当該項目は意見書・処方箋、見積書、調査書の画像情報として機能ID：0220156で管理可能となります。	11.補装具	機能ID→0221091に車椅子の判定に必要な情報として以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 シートの色、付属品、個数、歩行能力、車椅子の移動入力、オーダー、既製品区分コード、プッシュアップ、トランスファーの状況 上記の管理項目は意見書・処方箋、見積書、調査書の紙、画像で管理できればよいため管理機能としては不要と判断。	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号→38	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①
39	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・受入れの前提として利用しない項目については非表示としたい意見は画面要件のためベンダの実装範囲となるが、不要な項目を用意することで利用料へ影響するため、管理項目の整理が必要となった。 ・管理項目は意見をいただいた内容をもとに整理を実施した結果、意見書・処方箋、調査書の紙、画像で管理できればよいとの整理のため管理機能としては不要と判断した。当内容で問題ないか確認をしていただきたい。	・第2回分科会の結果、当該要件の管理項目の追加は不要で合意のため完了とします。なお、当該項目は意見書・処方箋、見積書、調査書の画像情報として機能ID：0220156で管理可能となります。	11.補装具	機能ID→0221091に電動車椅子の判定に必要な情報として以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 使用目的区分コード、上肢機能程度区分コード、下肢機能程度区分コード、歩行能力程度区分コード、コントロールボックス、手動車椅子操作可否区分コード、電動車椅子操作可否区分コード、電動車椅子操作知識可否区分コード 上記の管理項目は意見書・処方箋、調査書の紙、画像で管理できればよいため管理機能としては不要と判断。	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号→39	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2							事務局
事務局 3.0版案							赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類	
11.補装具	機能ID：0221081 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 年齢、総合等級区分コード、手帳障害名区分コード、原因疾患原傷病名、発生年月日、診断を受けた医療機関番号、ADL、補装具使用についての助言、現在の生活場所、（電動）車椅子の操作の可否区分コード、家族状況、公的給付の区分コード、前回判定日	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・更生相談所への判定依頼を行うための調査書への印字項目管理機能とし、以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 補装具の01 支給決定の「申請情報登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：53	令和9年4月1日	C：管理項目追加①	
2.身体障害者手帳	機能ID：0220226 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 手帳回収状況コード※回収済、職権回収	⊖	・大口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：67	令和9年4月1日	C：管理項目追加①	
2.身体障害者手帳	機能ID：0220226 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 申請時の障害部位コード1～3	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の業務フローの01 新規交付申請、03 再交付申請（等級変更・障害部位追加等）、07 再認定の「申請情報登録」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：123	令和9年4月1日	C：管理項目追加①	
6.障害福祉サービス等（受給者管理）	機能ID：0220564 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 統括部署受理日、結果通知書区送付日	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・統括部署受理日は以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 障害福祉サービス等の01 介護給付費支給申請、02 訓練等給付費支給申請、03 地域相談支援給付費支給申請、08 変更申請（支給量・障害支援区分変更・負担上限額変更）の「申請情報登録」 ・結果通知書区送付日は以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 認定調査のみの場合は、障害福祉サービス等の15 認定調査の「調査結果登録」 一次判定結果のみが必要な場合は、障害福祉サービス等の17 一次判定／二次判定（審査会）の「判定ソフトの組込型による一次判定」 障害支援区分の判定結果が必要な場合は、障害福祉サービス等の17 一次判定／二次判定（審査会）の「審査結果等登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：132	令和9年4月1日	C：管理項目追加①	

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局 3.0版案										
赤文字は第 1 回分科会からの追加工要件、 青色明細は全て受入可となった要件										
赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点										
デンタル	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局
協議案_管理番号	第 1 回分科会 検討方針	第 2 回分科会 検討方針・論点	第 3 回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
32	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目(左)は、2.1版の管理項目(右)に該当すると考えられますので、3.0版案には未記載です。 ・「依頼日」：判定依頼日 ・「受付日」：申請日 ・「依頼事項」：更生医療独自施策利用項目 ・「判定結果」：判定結果 ・「状態区分」：進行状態コード ・「受付番号」：受付番号 ・「有効期間」：有効期間開始日、終了日 ・「障害名」：公費負担の対象となる障害コード ・「備考 2」：更生医療独自施策利用項目 ・「医療の具体的方針」：医療の具体的方針 ・「医療機関名」：病院・診療所の医療機関番号、薬局の医療機関番号、訪問看護事業者の医療機関番号 ・「起案日」「決裁日」「通知日」は、更生医療独自施策利用項目の日付1～日付5 の利用として、3.0版案には未記載です。	・不要な項目を用意することで利用料へ影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施した。 意見としては以下の項目が必要との意見があり、内容を整理し機能の記載を見直した。 費用合計（概算額） ⇒機能ID：0220860の医療概算額にて規定済み。 期間開始日、期間終了日、不承認理由 ⇒機能ID：0220863の有効期間開始日、有効期間終了日、却下理由コード、却下理由にて規定済み。 承認条件 ⇒新たに追加項目として記載 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追記したため、当機能の利用タイミングを踏まえた機能として問題がないか確認していただきたい。 ・適合基準日について受入不可の意見があるが意見を確認をさせていただきたい。	・構成員意見より「【管理項目】」がないため、管理する項目が不明との意見をいただき、記載を修正をしました。	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID÷0220850に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 判定依頼文書番号 機能ID÷0220864に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 文書番号、来所・巡回区分コード、判定書備考、免疫機能障害有無 機能ID÷0220860に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 入院日数、通院日数、現症、医師名、入院医療費、通院医療費、手術費、投薬費、注射費、処置費、検査費、基本診療費、入院費、移送費、訪問看護費、その他費、費用合計 機能ID：0220863 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 承認条件	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請、及び03 変更申請（医療の具体的方針の変更・再認定・医療機関追加変更・負担上限額変更）の「認定結果の登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：32	令和9年4月1日	C：管理項目追加①
137	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ※以下の項目(左)は、2.1版の管理項目(右)に該当すると考えられますので、3.0版案には未記載です。 ・「受付番号」：受付番号 ・「原傷病名」：原傷病名 ・「障害の状況」：障害の状況 ・「治療の形態コード」：治療の形態コード ・「更生医療予定期間」：更生医療予定期間 ・「直近5年間の更生医療給付状況」：直近5年間の更生医療給付状況 ・「進行状態コード」：進行状態コード ・「交付方法コード」：交付方法コード ・「判定予定日」：判定予定日 ・「判定予定時間」：判定予定時間 ・「変更届出日」、「廃止届出日」、「異動届出日」は申請日と申請、変更、廃止理由コードの組み合わせで管理できるため、3.0版案には未記載です。	・不要な項目を用意することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施した。 障害程度区分コードの定義及び用途が不明のため削除し、ICDコードで管理できる原傷病名コードを追加した。 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追記したため、当機能の利用タイミングを踏まえた機能として問題が無いか確認していただきたい。 <2023/10/12分科会後追記> 原傷病名コードはICDコードで管理するものではなく自治体独自で設定できるコードとして管理とする。 そのため、3.0版案の機能から「※ ICDコード」は削除	・第2回分科会の結果、3.0版案の記載内容で合意を得たため完了とします。	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220850 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 障害程度区分コード 原傷病名コード※ ICDコード	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請の「申請情報登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：137	令和9年4月1日	C：管理項目追加①
81	・管理項目の追加を検討しますが、区分項目については選択肢の検討も必要となります。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。 ・原傷病名はコードではなく、日本語項目としては規定済となります。	・不要な項目を用意することで利用料に影響するため、管理項目の整理が必要となったことから、管理項目に意見をいただいた内容をもとに整理を実施した。 障害程度区分コードの定義及び用途が不明のため削除し、ICDコードで管理できる原傷病名コードを追加した。 ・要件の考え方・理由欄に該当する業務フロー上の処理を追記したため、当処理タイミングを踏まえた機能として問題が無いか確認していただきたい。 <2023/10/12分科会後追記> 原傷病名コードはICDコードで管理するものではなく自治体独自で設定できるコードとして管理とする。 そのため、3.0版案の機能から「※ ICDコード」は削除	・第2回分科会の結果、3.0版案の記載内容で合意を得たため完了とします。	9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220928 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 傷病名、障害程度区分コード 原傷病名コード※ ICDコード	○	→大日規模や大量処理のために必要な機能 ・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 育成医療の01 新規申請の「申請情報登録」	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：81	令和9年4月1日	C：管理項目追加①
84	・管理項目の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・住民記録システムで管理する「転出予定年月日」、「転入通知年月日」、「転出年月日（確定）」について、機能別連携仕様において障害者福祉システムに連携されることとなっているため、当該項目の参照とする「代替運用可能」としてよいでしょうか。	・「代替運用可能で合意により完了」とします。	12.特別児童扶養手当	機能ID÷0221149に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 転出予定日 転出予定解除日	⊖	→大日規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号÷84	令和9年4月1日	C：管理項目追加①

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局	3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点				
デジタル 協議案 _管理 番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
87	・債権管理機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・処理タイミングや管理要件を追記しています。 ・管理項目について、ベンダのシステム仕様上必須とする項目を除き、未利用の設定ができ画面上非表示にすることを機能要件に追加ことが可能であるか検討をお願いします。（現在、3.0版案に未記載です。） ・福岡市様意見のとおり、指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能と考えられます。備考やメモ情報による管理として「代替運用可能」であれば3.0版案から削除します。	・「3.0版案で合意により完了」とします。 ※管理項目の追加のみとなります。	12.特別児童 扶養手当	過払いに対する債権の登録、終了を管理できること。 【管理項目】 債権発生日 債権終了日 債権額 債権理由 ※日本語入力	○	→大目規模や大量処理のために必要な機能 ・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・特別児童扶養手当の業務フローの02 資格喪失の「届出情報登録」、04 有期認定、06 額改定請求、07 年齢到達 処理後の09 手当支払の「支出情報の提出」を行った後の気づいた段階において利用する機能とする。 ・債権の発生から終了までの管理は、台帳画面上の管理項目の入力や一覧確認によって行うこととし、債権管理専用の機能や画面を用意しなくてもよい。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：87	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①
140	実装可能な機能について、以下の観点で確認していただきたいと考えます。構成員による議論を踏まえて、3.0版案を作成します。 ・3手帳、3医療、補装具の全てで必要な機能でしょうか。（対象事業の明確化。） ・判定機関の予約枠管理は、可能日時、人数枠でしょうか。更に、予約入力があった場合は人数枠が減り、残りも分かるようにする必要がありますか。ベンダは実装可能でしょうか。 ・予約日時の管理項目の追加は実装可能でしょうか。 ・療育手帳は、機能ID：0220308の以下で規定済となります。 検査日 ※予約日を兼ねる 検査時間 ※○時○分とし、予約時間を兼ねる ・医療機関の申請関連書類は、標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。 ・入力項目単位の権限設定は、IQ等の機微情報に限定しておりますので、検討の対象外とさせていただきます。	・福岡市様よりご説明いただき、指定都市におけるニーズの理解に努めます。 ・しかしながら、判定予約の必要性や管理方法は指定都市で異なると考えられるため、以下の方法で対応することとしてよいでしょうか。 ・Excelでの管理 ・申請者情報を直接利用したい場合は、ベンダが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データソースを利用した独自ツールを作成して管理 ＜2023/10/12分科会後追記＞ ベンダの意見などを踏まえて、福岡市様より要件が取下げられています。	・「取下げで合意により完了」とします。							C： 管理項目追加①
140-追 1		・福岡市様よりご説明いただき、指定都市におけるニーズの理解に努めます。 ・しかしながら、判定予約の必要性や管理方法は指定都市で異なると考えられるため、以下の方法で対応することとしてよいでしょうか。 ・Excelでの管理 ・申請者情報を直接利用したい場合は、ベンダが提供する有償のEUCツールやAccess等を活用し、データソースを利用した独自ツールを作成して管理 ＜2023/10/12分科会後追記＞ ベンダの意見などを踏まえて、福岡市様より要件が取下げられています。	・「取下げで合意により完了」とします。							C： 管理項目追加①
19	・誤支給防止の機能となるため、機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・受入可とはされていますが、区分認定申請時の医師意見書における『診断名』によるチェックが有用との意見がございます。こちらについてご意見等があればお願いいたします。事務局としましては医師意見書の診断名は判定ソフトでも管理項目として管理されていないため、対応のハードルが高いと認識しております。 ・指定都市以外の標準仕様書にオプションとして追加した方が妥当との意見をいただいておりますが、指定都市要件の検討後、年明けに指定都市要件の内容を指定都市以外にも対応できないか検討予定としております。	・構成員意見より、管理項目「介護保険特定疾病コード」がどのデータから連携されるのかイメージが不明との意見をいただいておりますが、事務局としては連携される項目ではなく、対象者の介護保険特定疾病を確認していただき、設定いただく項目を想定しています。 理由1 当初の意見では「身体障害者手帳の病名を照会でき、特定疾病に該当する場合は介護優先の注意喚起（アラート）」とありますが、身体障害者手帳の病名（データ項目ID:02203617の原傷病名）は文字列管理であるため、管理項目「介護保険特定疾病コード」へ参照し自動設定ができない。仮に管理項目「介護保険特定疾病コード」を文字列項目とした場合、身体障害者手帳の病名を参照し自動設定はできますが、介護保険施行令（平成10年政令第412号）第2条で定める16の疾病（特定疾病）とのチェックができなくなってしまう。 理由2 第2回分科会の検討方針・論点へ記載した通りとなります。	6.障害福祉 サービス等 （受給者管理）	機能ID：0220XXX 介護保険の特定疾病について管理できること。 【管理項目】 介護保険特定疾病コード 機能ID：0220XXY 機能ID：0220XXXを実装している場合、機能ID：0220652に加えて、介護保険の特定疾病に該当する場合は注意喚起（アラート）ができること。	○	・介護保険施行令（平成10年政令第412号）第2条で定める16の疾病（特定疾病）に該当する場合、注意喚起（アラート）により特定疾病における介護優先支給のケースに、誤って支給しないようにするため。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：19	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局 3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点					
デンタルポ 協議案_管理番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
152	・機能ID：0221116に追加で事業者が取り扱える用具コードを管理項目として追加を検討します。 ・また、補装具取扱業者を履歴管理できるように届出日、適用開始日を管理項目として追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・ご意見より適用終了日を追加しております。また、要件の考え方・理由へ台帳画面などで参照する対象についての補足説明を追加したので確認をしていただきたい。	・第2回分科会の結果、3.0版案の記載内容で合意を得たため完了とします。	11.補装具	機能ID：0221116 に以下の管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・届出日 ・用具コード ・適用開始日 ・適用終了日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・台帳画面などより参照する事業者情報マスタは最新履歴のデータを参照することとする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：152	令和9年4月1日	C： 管理項目追加①
146	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・ご意見を受けて機能の内容を見直しております。こちらの内容についてご確認をしていただきたい。 <2023/10/12分科会後追記> 医療機関マスタを履歴管理することから、変更日の取消線削除。 医師名の（主・副）の管理は堺市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 職種、定数の訪問看護ステーションは訪問看護事業者の表記に統一のため修正	・医師名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	10.自立支援医療（精神通院医療）	機能ID：0221073 に以下の精神通院医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名（主） ・ 医師名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護ステーション事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護ステーション事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：146	令和9年4月1日	D： 管理項目追加②
153	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・自治体構成員からは受入可として回答をいただきましたが、協議案_管理番号146の内容とあわせて機能の内容を見直しております。こちらの内容について問題ないかご確認をしていただきたい。 <2023/10/12分科会後追記> 医療機関マスタを履歴管理することから、変更日の取消線削除。 医師名の（主・副）の管理は堺市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 職種、定数は協議案_管理番号146は追加していたが、当要件からもれていたため追加	・医師名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220920 に以下の更生医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名（主） ・ 医師名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：153	令和9年4月1日	D： 管理項目追加②
155	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・自治体構成員からは受入可として回答をいただきましたが、協議案_管理番号146の内容とあわせて機能の内容を見直しております。こちらの内容について問題ないかご確認をしていただきたい。 <2023/10/12分科会後追記> 医療機関マスタを履歴管理することから、変更日の取消線削除。 医師名の（主・副）の管理は堺市確認待ちとし、第3回分科会で判断予定。 職種、定数は協議案_管理番号146は追加していたが、当要件からもれていたため追加	・医師名の副の管理については不要との回答を構成員よりいただき、そのほかのご意見はなく、合意を得たため完了とします。	9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220993 に以下の育成医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名（主） ・ 医師名（副） ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：155	令和9年4月1日	D： 管理項目追加②

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局 3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点					
デジタル庁 協議案 _管理 番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
5	・チェック機能の追加を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・「3.0版案で合意により完了」とします。 ・指定都市以外に拡充するかは令和6年1月のWTで検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	・「3.0版案で合意により完了」とします。	2.身体障害者手帳	機能ID：0220229（対象者の申請日時点年齢が15歳未満で保護者未入力の場合は、エラーメッセージを表示すること）について、「保護者未入力の場合」を「保護者未入力の場合又は対象者と保護者が同一の場合」とすること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：5	令和9年4月1日	E：エラー・アラート
147	・既に登録されているデータを利用したチェック機能を検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・多くの構成員の意見を踏まえて、機能の内容及び要件の考え方・理由の見直し・詳細化を行っていますが、一方で介護施設入所や入院等のチェックは行えず不完全なチェック要件となることから機能化に疑義も出ています。機能化の必要性や機能の内容について検討をお願いします。 ・「障害児入所支援を受給中」を要件に加えるためには、管理項目に障害児入所支援の決定支給期間開始日・決定支給期間終了日を追加する必要がありますが、その必要性等について検討をお願いします。 ・適合基準日を令和8年4月1日としてよいか検討をお願いします。	・【論点1】 富士通Japan様より、厳密には受給者証情報ではなく、給付実績情報でなければならないのではないか、他の入院・入所情報が含まれない点を踏まえても、EUCを活用したチェックが望ましいのではないか、またこの点についてはアイネス様意見も同様であることを踏まえ、EUC機能の代替運用は可能であるか検討をお願いします。	5.国制度手当	対象者が療養介護医療受給中又は施設入所支援受給中の場合、以下の処理においてアラートを表示できること。 ・現況処理時 ・支払処理時 ※1 療養介護医療及び施設入所支援の受給中と判断する項目は、障害福祉サービス等の受給者台帳における、療養介護医療の医療型個別減免適用期間開始日・医療型個別減免適用期間終了日、施設入所支援の決定支給期間開始日・決定支給期間終了日とする。 機能ID：0220444（所得状況届提出日）時点において、対象者が以下のいずれかに該当する場合はアラートを表示できること。 →療養介護医療を受給中 →のぞみの園に入所中 →生活介護を受給中※特別障害者手当のみ	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・障害福祉サービス等の受給による資格喪失について、機械的なチェックをすることで、誤認定のリスクを低減することを目的とした機能である。 ・現況処理時とは、国制度手当の業務フローの05 現況届の「所得審査の実施、決定情報の登録」時とし、所得状況届提出日の前年8月から翌7月までの期間において、療養介護医療受給中又は施設入所支援受給中の場合にアラートを表示する。 ・支払処理時とは、国制度手当の業務フローの02 手当支払の「振込先の確認」に合わせて行うものとし、支給対象年月の期間において、療養介護医療受給中又は施設入所支援受給中の場合にアラートを表示する。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：147、148	令和9年4月1日	E：エラー・アラート
148	・既に登録されているデータを利用したチェック機能を検討します。 ・対応内容は、協議案_管理番号：147と同様です。	同上	同上						令和9年4月1日	E：エラー・アラート

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局 3.0版案	赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点					
デジタル庁 協議案 _管理 番号	第 1 回分科会 検討方針	第 2 回分科会 検討方針・論点	第 3 回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
47	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・身障手帳の指定都市要件では、機能ID：0228018（機能ID：0220262 の自動付番機能のみを利用する場合は、機能ID：0220261 は実装しないこと）であり、別要件となります。（療育手帳は機能ID：0228022で同様の規定があります。）これは、自動付番機能のみを利用する場合の機能となります。 ・機能ID：0220399は自動付番＋手入力であるため、実装類型をオプションから必須に変更しています。 ・以上の内容で問題が無いか検討をお願いします。 <2023/10/12分科会後追記> 補足になりますが、「機能・帳票要件（指定都市）_3.0版案」シートに、2.1版で規定済の機能ID：0228018、0228022、0228024は削除としています。	・【論点 1】 「3.0版案で合意により完了」としたいところですが、管理番号：47-追1、47-追2と合わせる必要があるため、3.0版案に仮記載した内容で同意できるか検討をお願いします。指定都市においては自動付番が原則ですが、手入力不可との意見も根強いため、手入力不可まで言及しています。 ・合わせて、「機能・帳票要件（指定都市）_3.0版案」シートで、2.1版で規定済の機能ID：0228018、0228022、0228024は削除します。	4.精神障害者 保健福祉手帳	機能ID：0220399 87の自動付番機能は、実装必須機能とすること。 （仮記載） 自庁であらたに交付する手帳の手帳番号は自動付番し、手入力は不可とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：47	令和8年4月1日	F：実装類型変更
47-追1		協議案_管理番号：47の福岡市様意見により、身障手帳についても追加しています。	・【論点 1】 管理番号：47 と同様です。	2.身体障害者 手帳	機能ID：0220262は、実装必須機能とすること。 （仮記載） 自庁であらたに交付する手帳の手帳番号は自動付番し、手入力は不可とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：47-追1	令和8年4月1日	F：実装類型変更
47-追2		協議案_管理番号：47の福岡市様意見により、療育手帳についても追加しています。	・【論点 1】 管理番号：47 と同様です。	3.療育手帳	機能ID：0220334は、実装必須機能とすること。 （仮記載） 自庁であらたに交付する手帳の手帳番号は自動付番し、手入力は不可とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：47-追2	令和8年4月1日	F：実装類型変更
50	右記の内容は検討するためのたたき台となります。	・受給者証以外の通知書関係（自己負担上限額管理票、却下通知書、認定決定通知書）については指定都市において出力が必要との意見があり、機能の記載について見直しております。こちらの内容について問題ないかご確認をしていただきたい。 ※意見にはありませんが機能ID：0221064の変更決定通知書、機能ID：0221065の支給認定取消通知書は標準オプション機能のままでよいかもあわせて確認をお願いします。 <2023/10/12分科会後追記> 機能ID：0221065の支給決定取消通知書も追加の必要があるとの意見より実装必須機能として追加。	・第2回分科会の結果、3.0版案の記載内容で合意を得たため完了とします。	10.自立支援 医療（精神通 院医療）	機能ID：0221049、0221052、0221056、0221063、0221065の標準オプション機能は実装必須機能とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：50	令和8年4月1日	F：実装類型変更
102	ID.0220012（1.1.49.）（権限移譲前の税率による業務処理）については、所得判定等を間違いなく処理するために必要な情報であるため、検討します。	・「3.0版案で合意により完了」とします。	・「3.0版案で合意により完了」とします。	1.障害者福祉 共通	機能ID：0220012 は、実装必須機能とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：102	令和8年4月1日	F：実装類型変更
161	・過払い防止の観点から、当機能について検討します。 ・右記の内容は検討するためのたたき台となります。	定例払いにおいて、通常4か月分とするところ、3か月分＋1か月分として処理する必要性が十分に分かりかねることから、機能ID：0221211（診断書未提出の場合は支払データが作成されないこと）の要件で足りるのではないかと意見も踏まえ、機能ID：0221211による「代替運用可能」としてよいでしょうか。	・横浜市様、堺市様は受入不可とのことですが、第1回分科会での意見を踏まえて、当機能を削除し、機能ID：0221211による「代替運用可能」と整理しているのですが、今回、受入不可とされた理由を今一度ご説明いただきたいと思います。	12.特別児童 扶養手当	児童有期認定年月にかかる定例払いは、3か月分のみを支払対象とすること。残り1か月分は、有期認定期限が更新された場合に随時払いできること。 ※―当機能を有効とするかはパラメタ等で設定できること	⊖	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・有期認定期限の2か月前に診断書を提出し、非該当となった場合に1か月分の過払いが発生することになるため、過払い防止の観点から当要件を規定している。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：161	令和9年4月1日	G：その他

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局	3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点				
デジタル庁 協議案_管理番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
127	・上のボツ3つについては、「協議案_管理番号127」シートを参考として、2.1版の機能が充足しているか確認します。機能が足りないようであれば、必要な機能を検討します。 ・判定書、国行政報告例(判定機関担当)、面談通知書は、標準準拠システムにおけるEUC機能の活用や、外付けでベンダが別途提供するEUCツールを活用して対応していただきますようお願いいたします。	・堺市様の意見は、管理番号：127-追1、127-追2に記載しています。 ・福岡市様意見は、規定済の主に進達に係る機能のオプションを必須にする実装類型変更となっています。 ・一旦、身障手帳を例として3.0版案を作成しましたが、必要性等も含めて、内容について検討をお願いします。	・【論点1】 機能ID：220264 は、現行運用において、都道府県からの判定結果をデータで取り込みしている自治体が複数県で存在し、ホワイトリストの考えから標準オプションで機能要件化したものです。このような背景から連携IFは定めておらず、ベンダの実装範囲としています。アイネス様の意見を踏まえて、機能ID：220264 を実装必須とすることは削除しましたが問題がないか検討をお願いします。 ・【論点2】 適合基準日について、いつであれば合意が可能であるか検討をお願いします。	2.身体障害者手帳	機能ID：0220244、0220245、0220246、0220247、0220249、 0220264 、0220265、0220287 の各標準オプション機能は実装必須機能とすること。	○	・主に指定都市以外が実装必須とする機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127	令和8年4月1日	G：その他
127-追1		・管理番号：127の堺市様の意見は、決定入力に必要な項目を2箇所に分かれてに入力するために一度に入力が完結できないことに起因しているようですが、他自治体やベンダにおいて、同様の事象や運用、現行システム上の問題はあるのでしょうか。まずは課題を整理出来ればと思います。 ・一旦、権限設定による入力項目を制御する方法として、精神手帳と精神通院医療を例として3.0版案を作成しました。ベンダの実装負荷が高くなることが考えられますので、よりよい方法も含めて、検討をお願いします。 <2023/10/12分科会後追記> 事務局で検討した結果、管理項目単位の権限設定は、実装の負荷が高く、かつ運用するための設定等も煩雑となるため、本来のニーズを踏まえて、申請時、決定前、決定時のそれぞれで入力できることとすれば満たせるのではないかと考え、3.0版案を修正しています。	・【論点1】 NEC様、富士通Japan様より、管理項目の明確化が必要と意見されていますが、当要件の目的は、判定・決定の入力を別の場所で行えることであることであるため、3.0版案の記載を変更しています。合わせて、決定時の入力項目は自治体により異なると考えられることから、具体的な管理項目を固定化せず、要件の考え方・理由欄に状態を示しています。 問題が無いかわ検討をお願いします。	4.精神障害者保健福祉手帳 1.障害者福祉共通	機能ID：0220390～0220393について、管理項目単位で部署・利用者で更新又は参照のみの権限を設定できること。 申請、決定前、決定のそれぞれに関係する管理項目を別々に入力できること。 判定と決定を別々の部署で入力できること。	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・判定・決定に係る管理項目の入力部署場所が複数となる場合に対応するための要件である。 例) 判定機関で判定結果まで登録し、本庁で決定の登録を行う ・決定の入力とは、資格状態コードを「30：却下」又は「40：受給（決定）」とする処理であり、当入力により通知書や手帳の印刷を行える状態になることである。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追1	令和9年4月1日	G：その他
127-追2		同上 <2023/10/12分科会後追記> 管理番号：127-追1を障害者福祉共通としたため、削除しています。	・第2回分科会の検討方針・論点に記載のとおり障害者福祉共通の要件とし、各構成員より合意を得たため、当該要件は完了とする。	10.自立支援医療（精神通院医療）	機能ID：0221013、0221014について、管理項目単位で部署・利用者で更新又は参照のみの権限を設定できること。	⊖	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・判定・決定に係る管理項目の入力場所が複数となる場合に対応するための要件である。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追2	令和9年4月1日	G：その他
127-追3		機能ID：0220245（進達対象者を抽出し、進達の一括登録ができること）は、一括登録対象は選択も可能としているため、「規定済」としてよいでしょうか。 <2023/10/12分科会後追記> 進達の一括登録に進行状態コードも含める要件を3.0版案として規定しました。	・【論点1】 機能ID：0220245（進達対象者を抽出し、進達の一括登録ができること。）は、申請日等から対象者を抽出し、進達日等を一括登録することで、進達予定者又は進達者の管理を可能とするものです。一括更新する管理項目を決める必要があるのであれば、機能要件に（仮記載）しましたので、検討をお願いします。 ・【論点2】 適合基準日について、いつであれば合意が可能であるか検討をお願いします。	2.身体障害者手帳	機能ID：0220245 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245 の一括登録は、進達日、進達先機関コード、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追3	令和9年4月1日	G：その他
127-追21		<2023/10/12分科会後追記> 同上	同上	3.療育手帳	機能ID：0220321 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245 の一括登録は、進達日、判定機関コード、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追21	令和9年4月1日	G：その他

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2						事務局
事務局 3.0版案		赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点				
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
4.精神障害者 保健福祉手帳	機能ID：0220387 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。 （仮記載） 機能ID：0220245 の一括登録は、進達日、進行状態コードから更新する項目及び値を任意に指定できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追22	令和9年4月1日	G： その他
8.自立支援医療（更生医療）	機能ID：0220878 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追23	令和9年4月1日	G： その他
9.自立支援医療（育成医療）	機能ID：0220956 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追24	令和9年4月1日	G： その他
10.自立支援医療（精神通院医療）	機能ID：0221031 の一括登録項目に、進行状態コードも含めること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127-追25	令和9年4月1日	G： その他
						G： その他
						G： その他

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2						事務局	
事務局 3.0版案						赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点	
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類	
						G： その他	
						G： その他	
2.身体障害者 手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由-日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、交付や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-8 ・療育手帳については、機能ID：0220330 で「判定機関結果送付日」を規定しており、返戻の管理は当機能IDの要件の考え方・理由欄の記載と同様である。	令和9年4月1日	G： その他	
3.療育手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由-日本語項目	⊖	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・療育手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-9	令和9年4月1日	G： その他	
4.精神障害者 保健福祉手帳	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由-日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、交付や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-10	令和9年4月1日	G： その他	

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2										事務局
事務局				事務局 3.0版案	赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点					
デジタル庁 協議案 _管理 番号	第1回分科会 検討方針	第2回分科会 検討方針・論点	第3回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
127-追 11		同上 <2023/10/12分科会後追記> ・判定結果(コード)に「5 返戻」を追加し、返戻時は、判定結果に返戻、却下理由に返戻理由として入力することで対応可能であるため、管理項目から返戻日、返戻事由を削除しています。 ・デジタル庁への調整内容 基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加する	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記していましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました。	8.自立支援医療（更生医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由 日本語項目 また、機能ID：0220863 却下理由は、判定結果コードがF5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-11	令和9年4月1日	G：その他
127-追 12		同上 <2023/10/12分科会後追記> 127-追11と同様の修正をしています。	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記していましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました	9.自立支援医療（育成医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由 日本語項目 また、機能ID：0220942 却下理由は、判定結果コードがF5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（育成医療）の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-12	令和9年4月1日	G：その他
127-追 13		同上 <2023/10/12分科会後追記> 127-追11と同様の修正をしています。	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。機能へ返戻に関する扱いを明記していましたが、他の要件とあわせて要件の考え方・理由への記載としました	10.自立支援医療（精神通院医療）	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由 日本語項目 また、機能ID：0221014 却下理由は、判定結果コードがF5：返戻」が選択された場合に返戻理由として管理できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-13	令和9年4月1日	G：その他
127-追 14		同上 <2023/10/12分科会後追記> ・判定結果(コード)に「5 返戻」を追加し、返戻時は、判定結果に返戻、判定理由に返戻理由を入力することで対応可能であるため、管理項目から返戻日、返戻事由を削除しています。 ・デジタル庁への調整内容 基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加する	・管理番号：127-追8【論点1】と同様です。	11.補装具	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日 返戻日 ※判定機関が返戻した日 返戻事由 ※判定機関が返戻した事由 日本語項目	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「判定結果の登録」及び「支給決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	2024年3月、指定都市要件として追加 協議案_管理番号：127追-14	令和9年4月1日	G：その他

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

資料2					事務局	
事務局 3.0版案		赤文字は第1回分科会からの変更点 青文字は第2回分科会検討内容の反映点、緑文字は第3回分科会以後の変更点				
大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類
2.身体障害者 手帳	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び 「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」におい て利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-15	令和9年4月1 日	G： その他
4.精神障害者 保健福祉手帳	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登 録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利 用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-16	令和9年4月1 日	G： その他
8.自立支援医 療（更生医 療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「認定結果の 登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-17	令和9年4月1 日	G： その他
9.自立支援医 療（育成医 療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（育成医療）の各業務フローの「認定結果の 登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-18	令和9年4月1 日	G： その他

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（障害者福祉）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

黄色明細は第 1 回分科会からの追加要件、 青色明細は全て受入可となった要件										資料2	事務局
事務局 3.0版案 赤文字は第 1 回分科会からの変更点 青文字は第 2 回分科会検討内容の反映点、緑文字は第 3 回分科会以後の変更点											
デンタル科 協議案 _管理 番号	事務局 第 1 回分科会 検討方針	事務局 第 2 回分科会 検討方針・論点	事務局 第 3 回分科会 検討方針・論点	大項目	機能	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合 基準日	検討分類	
127-追 19		同上	同上	10.自立支援 医療（精神通 院医療）	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の各業務フローの「判定結 果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利 用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-19	令和9年4月1 日	G： その他	
127-追 20		同上	同上	11.補装具	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録 できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「判定結果の登録」及び「支給決定 通知書等の作成」において利用する機能とする。	2024年3月、指定都市要件とし て追加 協議案_管理番号：127追-20	令和9年4月1 日	G： その他	